



## 企業理念

地域とともに  
お客さまのために  
『親切』の心で

## 目次

ごあいさつ	1	経営諸比率	19
平成18年度中間期の概況	2	営業の状況	21
経営・内部管理体制等	7	資本の状況・株主の状況	30
中間財務諸表等	12	中間連結決算	31
損益の状況	16		

本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

(注) 1. 本資料に掲載してある係数は、原則として単位未満を切り捨ての上、表示しています。 2. 構成比率は、100に調整しています。



## ごあいさつ

皆さまには、平素より千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。  
ちば興銀について深くご理解いただけますよう、『2006中間期 ディスクロージャー誌』  
を作成いたしました。当行の経営方針、中間期における業績、営業の内容などについて、  
できるだけわかりやすくご紹介することを心掛けました。ご参考にしていただければ幸いに存じます。

今年、当行は創立55周年を迎えます。当行は「県内中小企業の皆さまの親切な  
相談相手たらんことを期する」を創業精神に設立されましたが、この精神は現在も  
引継がれ、「CSを核とした経営」に基づく戦略施策の展開により、企業理念である  
「地域とともに、お客さまのために、『親切』の心で」の実践を徹底しているところで  
あります。

当行がビジョンとして掲げる「少数精鋭・高収益で地域に信頼されるコアバンク」の  
真の実現を目指して、これからも、地域のお客さまに信頼されお役に立つ銀行として、  
地域の発展に貢献できますよう、全役職員が一丸となって業務に取り組んでまいります。  
引続き、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年1月

取締役頭取 池澤秀夫